仕 様

ラップポン・トレッカー WT-4(S)

品　番	WT4SE102JH
JANコード	4589922490756
価　格	172,000円(税別) 189,200円(税込)
材　質	本体・脚…アルミニウム合金　便座…PP
電　源	AC100V、50・60Hz(ACアダプター) 又は DC14.4V(専用バッテリー) 又は DC12V(車用DCケーブル)　※電源選択スイッチにより切り替え
消費電力	最大75W
寸法(mm)	使用時：幅390、奥行き460、高さ400
	収納時：幅390、奥行き460、高さ270
質　量	本体：約12kg　梱包時：約16kg
耐荷重	150kg
梱包サイズ(mm)	幅470、奥行き580、高さ350



ラップポン専用消耗品

品　名	専用凝固剤カタメルポリマー
品　番	C0C0P001J
JANコード	4589922490220
価　格	1,500円(税別) 1,650円(税込)
材　質	高吸水性樹脂(1箱425g、50袋入り)



品　名	フィルムロール
品　番	C0F150C1J
JANコード	4589922490213
価　格	4,000円(税別) 4,400円(税込)
材　質	ポリエチレン(約50回分)



品　名	ウェットティッシュ
品　番	C0WT0002J
JANコード	4589922490077
価　格	550円(税別) 605円(税込)
材　質	ノンアルコール、無香料(1袋・100枚入り)



※ラップポンの使用には必ず消耗品が必要となります。

専用消耗品セット Bタイプ

品　番	C0SEWS05J
JANコード	4589922490282
価　格	6,050円(税別) 6,655円(税込)
セット内容	専用凝固剤カタメルポリマー フィルムロール ウェットティッシュ
梱包サイズ(mm)	幅345、奥行き230、高さ130 ※1箱に2セットまで梱包可能



ワンタッチテント WPT-01

品　番	WTWT0001JH
JANコード	4589922491258
価　格	34,000円(税別) 37,400円(税込)
材　質	ポリエステル 裏側：ポリウレタンシルバーコーティング
寸　法(mm)	組立時：約幅1250、奥行き1250、高さ1850 収納時：約幅610、奥行き610、高さ60
質　量	本体：約2.5Kg　梱包時：約3kg
耐水圧	29,000mm(JIS1092B法：高水圧法)
遮光率	100%：完全遮光(JISL1055A法)
紫外線遮蔽	99.9%(JISL1925法)



ダンビー WD-4

品　番	WD4DH001JH
JANコード	4589922491241
価　格	34,000円(税別) 37,400円(税込)
材　質	壁板・扉・三角棚：ダンボール 床板・天井板：プラスチックダンボール
寸　法(mm)	組立時：幅1040、奥行き1130、高さ1810 収納時：幅1870、奥行き1100、高さ140
質　量	本体：約14kg　梱包時：約19kg



ラク・アーム WR-3

品　番	WR3AR001JH
JANコード	4589922490527
価　格	38,000円(税別) 41,800円(税込)
材　質	パイプ：鋼材 手すりクッション部：エラストマー
寸　法(mm)	本体：幅570、奥行き570、高さ820 アーム高さ：615 背もたれ高さ：820
質　量	本体：約8kg　梱包時：約10kg



ハンディーバッテリー

品　番	BALPHB01JH
JANコード	4589922490596
価　格	36,000円(税別) 39,600円(税込)
電池容量	6900mAh
出力電圧	14.4V
USB出力	DC5V 最大2A
充電池	リチウムイオンバッテリー
充電時間	約4時間 ※満充電での使用可能回数：約90回(連続使用)
LED残量表示	5段階
寸法(mm)	幅86、高さ162、厚み30
質　量	650g
適応規格	PSE、CE

※トレッカー2にご使用の場合は、別売りの専用ケーブル(5，280円(税込))が必要になります。



車用DCケーブル Bタイプ

品　番	C0CCB10MS
JANコード	4589922490268
価　格	12,000円(税別) 13,200円(税込)
寸　法	10m
仕　様	12V車用 電源スイッチ付き



製造元

日本セイフティー株式会社
NIHON SAFETY CO.,LTD.
ラップポン事業部
〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
e-mail：wrappon@nihonsafety.com　URL：https://wrappon.com

販売店

●掲載商品について　掲載内容は、2026年4月現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

WT4(S)-2604-11

PHASE FREE

wrappon

組立てトランク型自動ラップ式トイレ

ラップポン・トレッカー WT-4 (S)



日本セイフティー株式会社
NIHON SAFETY CO.,LTD.

多くの災害現場での経験と
発売から20年以上のノウハウで
災害用トイレ最高の一台へ

2005年のラップポンシリーズ発売から多くの災害を経験し、被災地での声を活かして改良を重ね、益々使いやすい商品になりました。

近年、耳にすることが多くなった「災害関連死」。

災害関連死とは、災害による直接的な被害でなく、避難生活の疲労や環境の悪化等、間接的な原因で亡くなることを言います。

災害関連死を防ぐためにも、トイレは重要なキーワードです。

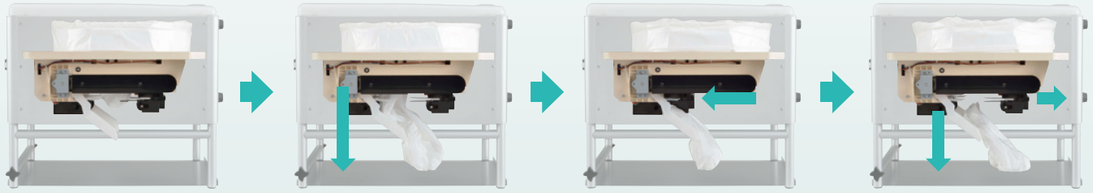
水や食料よりも我慢できないのがトイレです。水が流れなくなった不衛生なトイレでも、我慢できなくなれば使用してしまいます。不衛生なトイレを使用したくないために、食事や水分補給を控え、「エコノミークラス症候群」を発症し、死に至ることもあります。

トイレを我慢する必要のない環境を作ることは、関連死の防止にとって非常に重要になります。



自動ラップ機構って？

自動ラップ機構は水を使わず、熱圧着によって排泄物を1回毎に密封します。
毎回、個包装にして切り離すので、清潔にご使用いただけます。また、排泄物は個包装になっているので、後処理の手間もなく、お手入れも簡単です。



処理開始
排泄後、作動ボタンを押すと自動ラップ処理が開始されます。

フィルム送り
排泄で飛び散った汚れ部分も全てフィルムが送られて閉じ込めます。

熱圧着
排泄物を密封するため熱圧着します。

切り離し
「ピッピッピッー」と終了音が流れると切り離されて完了です。

ラップポンだからできる
安心の10機能



1 臭いや菌を漏らさない防臭フィルム

特殊な防臭フィルム(BOS)と熱圧着により臭いや菌を外に漏らしません。※1
また、ラップすることで汚物や吐しゃ物による二次感染を予防します。※2
防臭フィルムはポリエチレン素材のため焼却しても有害なガスは発生しません。
ラップされた袋は紙オムツと同様の処理が可能です。※3



※1 ラップ済み袋は、長期保存すると臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
※2 ラップポンは感染を完全に防ぐものではありません。
※3 自治体の判断によって処理方法が異なる場合もございますので、各自治体の指導に従い処理してください。

2 お知らせ音付き

電源投入時と処理終了時に「ピッピッピッー」、エラー時には「ピピピッー、ピピピッー、ピピピッー」と音でお知らせします。リモコンで3段階の音量調節が可能です。

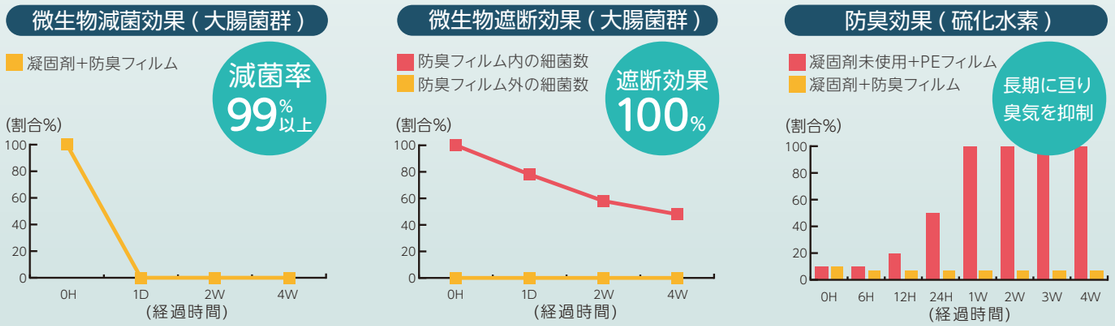
3 緊急時対応可能なオプション品

ラップポンでは、停電などで電源が確保できない場合にも対応できる各種オプション品を取り揃えています。
小型で保存に最適なリチウムイオンバッテリーの「ハンディーバッテリー」。
車のシガーソケットに接続して使用する「車用DCケーブル」。どなたでも簡単・安全に接続して使用できる商品を提供しています。



4 特殊フィルムと凝固剤の信頼の試験データ

ラップ済み袋をそれぞれの条件で試験を行い、臭気漏れ・微生物(細菌)の遮断効果を確認しています。
また、ラップポン専用凝固剤を併せて使用することで優れた減菌効果も確認できました。



※当社試験データに基づきます。※試験は袋に損傷がない場合とします。

5 処理時間の目安を表示

リモコンに処理終了までのカウントダウン表示がつき、圧着完了までの目安がわかりやすくなりました。
また、「おす」ボタンが一段とわかりやすくなりました。



6 更にコンパクトで持運びも簡単に

本体は傷が付いてもサビにくくお手入れしやすいアルミニウム合金製。
軽量なので持ち運びも簡単で、災害時にはすぐに設置・使用が可能です。
使わない時にはコンパクトに収納も可能です。



7 省電力モード/電源OFF機能

使用後1分で省エネモードになり、60分以上使用しない場合電源が自動的にOFFになる待機モードを搭載しました。
長時間使用していない際のバッテリー(別売)の消費をさらに軽減できるようになりました。

8 収納ポケット搭載

両脇に収納ポケットが搭載され、バッテリーなどを収納することも可能になりました。



9 工具不要で組立て簡単

組み立てには工具を使わず、2箇所のネジを留めるだけ。
作業中など手袋をはめたままでも簡単に組み立てができます。

10 安心設計の安全機能付き

フィルムが閉じる時に異物や人間の手等が挟み込まれるのを感知すると動作を中断する「挟み込み防止機能」を搭載しています。
※ラップポンは初号機から全ての自動ラップ式の商品に「挟み込み防止機能」を搭載しています。

使い方はとっても簡単



専用凝固剤を入れる
専用凝固剤を投入し、排泄を済ませます。
排泄物の水分を凝固させるために凝固剤を使用します。



スイッチのボタンを押す
排泄後、スイッチのボタンを押してください。自動でラップを開始します。
防臭フィルムは自動で供給されます。



ラップ済み袋を取り出す
約90秒後、終了音(ピッピッピー)が鳴ると切り離し完了です。
底トレーを引き出し、ラップ済み袋を取り出してください。

広がり続けるラップポン
導入実績

販売実績 シリーズ累計 5万台以上

北海道胆振東部地震
2018年9月6日発生
(厚真町・安平町・平取町20箇所以上に設置)

平成30年7月豪雨の支援活動が終了に向かう頃、北海道の胆振東部地区で大地震が発生。
支援活動範囲を北海道にも広げ、災害医療チームや医師と共に、ラップポン設置活動を行いました。

合計設置台数 100台

東日本大震災
2011年3月11日発生 (宮城県50箇所以上に設置)

これまでの被災地支援でトイレ問題を重要課題とし向き合ってきた経験を活かし、自治体や関係機関と連携し迅速に活動を行いました。
避難所の高齢者や要援護者を中心に需要の調査を行い、ラップポンを設置。
室内で安心して利用できる様、トイレ環境の改善を支援しました。
また、医療機関とも情報を共有し、感染症が発生している避難所へも積極的に配置していきました。

合計設置台数 500台

能登半島地震
2007年3月25日発生
(輪島市内11箇所に設置)

合計設置台数 50台

中越沖地震
2007年7月16日発生
(刈羽村・柏崎市内30箇所に設置)

合計設置台数 100台

令和6年能登半島地震
2024年1月1日発生 (輪島市、門前町、珠洲市、七尾市、能登町など185箇所以上に設置)

災害医療ACT研究所備蓄分より550台、輪島市の要請により政府調達にて70台を設置。避難生活が長引く中で感染症が発生していました。

合計設置台数 620台

令和元年8月の前線に伴う大雨
2019年8月27日～29日かけて発生

記録的な大雨により大規模停電と断水が発生。
また、工場より油流出被害で病院も機能せず佐賀県庁よりの緊急調達に対応。

合計設置台数 10台

熊本地震
2016年4月16日発生
(熊本県内95箇所以上に設置)

現地入りした災害医療チームからラップポンの要請があり、日本財団から災害医療ACT研究所に災害支援物資としてラップポン500台分、政府より50台分の支援が決定。

合計設置台数 450台

令和2年7月豪雨
2020年7月3日～31日にかけて発生

熊本では日本財団が支援した、災害支援ACT研究所備蓄分より41台を設置。政府は、50台の支援を行いました。山形にも避難所に4台設置しました。

合計設置台数 95台

平成30年7月豪雨
2018年6月28日～7月8日にかけて発生
(岡山県・広島県・愛媛県に130箇所以上に設置)

日本財団から災害医療ACT研究所に支援物資としてラップポンの支援が決定。現地入りしたスタッフが、岡山・広島・愛媛に450台のラップポンを設置。

政府からは、50台分の支援が決定し、孤立地区へ設置活動を行いました。
経済産業省から感謝状を頂きました。



合計設置台数 500台

令和元年台風15号・19号
15号:2019年9月9日上陸/19号:2019年10月12日上陸
(宮城県・福島県・長野県・千葉県に47箇所設置)

台風15号により、関東各地で記録的な暴風雨となりました。災害救助法を用いて君津市と木更津市が「ラップポン」を各10台導入しました。
台風19号は、関東地方や福島県を通過。台風の影響で記録的な大雨により各地で河川の決壊・氾濫等が相次ぎ、大きな被害が発生しました。
10月14日「災害医療ACT研究所」から支援要請、「絆・プロジェクト」を始動。宮城県丸森町、福島県相馬市、南相馬市、いわき市、長野県長野市に計180台のラップポンの設置活動を行った。

合計設置台数 200台

ラップポン導入の緊急車両

配管設備等のいらないラップポンはその利便性により多くの緊急車両に採用されています。

東京DMATカー



東京都 導 入

支援車Ⅰ型



総務省 消防庁 導 入

野外支援車



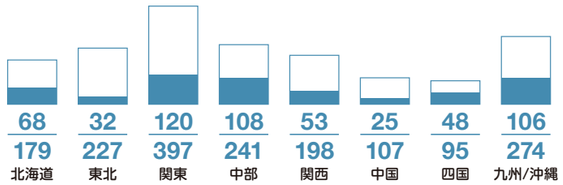
防衛省 導 入

トイレカー



警察庁 警視庁 導 入

災害備蓄 全国導入自治体数 ※2024年6月現在



都道府県 市区町村 実績数
560 自治体
1718 自治体

導入実績 ※最新情報はホームページをご覧ください

SoftBank

トイレ対策を後処理まで視野にいれて見直した時、数週間に及ぶ排泄物の集積・廃棄、感染症予防の観点から、ラップポンの密封性が効果的であると考えています。災害備蓄は、後処理まで含めた運用と処分方法を視野に入れてアイテムを検討しています。

八十二銀行

平成18年7月豪雨の経験で、一番困ったのが、はっきり言うとトイレなんですよね。
下水が流れないので、水を流せない。
したがってトイレで用がたせない。
我慢にも限界がありました。トイレが使える所まで、ずぶ濡れになりながらみんなで歩いて行きました。

日本空港ビルデング株式会社 (羽田空港)

災害用トイレは、衛生面だけでなく、高齢者や障がい者の方をはじめとする災害弱者の方々が安心してトイレを使用できるよう、ラップポンを採用しました。

一般社団法人 神奈川県トラック協会

緊急物資輸送に協力いただく方々の安心と衛生面を考慮してラップポンを導入しました。
被災地まで救援物資をトラックで輸送する際、身体的にも精神的にもリラックスしてもらえるように、どのような状況下においても衛生的なトイレを使用できる状況を整えておくことは大切だと思います。

学校法人 学習院

災害時はすぐにゴミの処理ができるかわからないので、排泄物をストックしなければならない、そう考えると密閉できるというのは重要な観点です。

長谷工 コーポレーション

災害備蓄用トイレに第一に求めることは衛生面です。
ラップポンの清潔で手入れが簡単なところが気に入りました。

公益財団法 戸田市文化スポーツ財団

災害後、災害用トイレの衛生面の問題やプライバシーの問題があり、災害用トイレがあるのに使えないという報道を見かけました。生活を通常の状態に戻す・復旧させるにあたり、トイレの衛生面をどう対策するか部署内で話し合いました。
衛生面もプライバシーの面でも非常によく造られていると感じた事が導入の一つのきっかけでした。

東京電力株式会社
東日本高速道路株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
富士通株式会社
株式会社東京流通センター
清水建設株式会社
株式会社竹中工務店
東急建設株式会社
株式会社フジテレビジョン
三井不動産レジデンシャル株式会社
株式会社八千代銀行
仙台国際空港株式会社
ホテルオークラ東京
NTTグループ
山崎製パン株式会社
創価学会
高野山真言宗　総本山金剛峯寺
学校法人昭和女子大学
国立大学法人長崎大学

※一部抜粋　順不同